





「コロナとの闘いで見えた日本の課題」

オミクロン株感染拡大の中、4回連続講座は盛会裏に終えることができました。

多くの皆様のご参加、ご協力に深く感謝致します。

期日 / 場所	講座タイトル	講師
1月29日(土) 12:30-14:30 市民交流センター 第2・3会議室	第1回 ■ 日本のコロナ対策の功罪と課題 -ウイルスの病(やまい)から社会の病(やまい)へ-	川崎市健康安全研究所 所長  岡部 信彦氏
2月5日(土) 12:30-14:30 同上	第2回 ■ コロナ下における変貌する格差社会 -増大する若者の生活不安定化のリスク-	国立社会保障・人口問題研究所 社会保障応用分析研究部 室長  西村 幸満氏
2月12日(土) 12:30-14:30 同上	第3回 ■ 医療逼迫はなぜおきたのか -次なる感染症に備える-	朝日新聞 編集委員  辻 外記子氏
2月19日(土) 12:30-14:30 同上	第4回 ■ コロナ禍の教訓と逗子のこれから -思い込みと事実を見分ける方法とは?-	(株)日本総合研究所 主席研究員  藻谷 浩介氏

講座風景



第1回目岡部講師



第2回目西村講師



第3回目辻講師



第4回目藻谷講師